年間授業計画　新様式例

高等学校　令和5年度（１学年用）　　教科　数学　科目　数学Ⅰ

教　科：　数学　　科　目：　数学Ⅰ　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　B　組

教科担当者：　（A組：小林　）　（B組：小林　）

使用教科書：　高校数学Ⅰ（実教出版）

教科　数学　　の目標：

【知識及び技能】　数と式，図形と計量，二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，問題を解決したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目　数学Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式，図形と計量，二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力，図形の構成要素間の関係に着目し，図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力，関数関係に着目し，事象を的確に表現してその特徴を表，式，グラフを相互に関連付けて考察する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	単元名　数と式 【知識及び技能】 数を実数まで拡張する意義を理解するとともに，簡 単な無理数の四則計算をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 数の四則計算の可能性について考察することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改	第１章　数と式 第１節　数と式の計算 第２節　１次不等式	【知識・技能】 「数と式」「図形と計量」「二次関数」「データの分析」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	36
	定期考査			○	○		1
２学期	単元名　第２章　２次関数 【知識及び技能】 二次関数の値の変化やグラフの特徴を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 二つの数量の関係に着目し，日常の事象や社会の事象などを数学的に捉え，問題を解決したり，解決の過程を振り返って事象の数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 問題解決の過程を振り返って考察を深めようとし	第２章　２次関数 第１節　２次関数のグラフ 第２節　２次関数の値の変化 第５章　データの分析	【知識・技能】 「数と式」「図形と計量」「二次関数」「データの分析」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	39
	定期考査			○	○		1
３学期	単元名　図形と計量 【知識及び技能】 三角比を鈍角まで拡張する意義を理解し，鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比を求める方法を理解してる。 【思考力、判断力、表現力等】 図形の構成要素間の関係を三角比を用いて表現するとともに，定理や公式として導くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 三角比やそれに関わる定理・公式のよさを認識	第３章　図形と軽量 第１節　三角比 第２節　三角形への応用 第４章　集合と命題	【知識・技能】 「数と式」「図形と計量」「二次関数」「データの分析」に関して、基礎的な知識・技能を身に付け、活用することができる。 【思考・判断・表現】 課題に対して論理的に考え、既存の知識・経験、他者の意見等を取り入れながら考えを深め、工夫して自分の考えを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題に対して興味・関心をもち、自ら考え、継続的に取り組んでいる。	○	○	○	30
	定期考査			○	○		1
							合計 108